

# 県営水道給水開始40周年記念事業 フォーラム開催等業務委託 仕様書

## 1 事業目的

平成22年は、県営水道が給水を始めてから40年となることから、これを契機に今まで続いてきた水全体の環境や仕組みへの理解を深め、奈良の水の恵みに感謝し、これからも水を大切にしながら、県民に今後の水環境のあり方を考えてもらう。

## 2 委託業務

- (1)「奈良の水環境（仮称）」映像制作
- (2)「奈良の水環境フォーラム（仮称）」の開催

## 3 業務内容

奈良の未来を創る「5つの構想案」の一つである「奈良に暮らす構想」の中で、本県では「健全な水循環の構築」を図るため、①保水力の向上②水利用の適正化③水質の保持と排水の浄化④地域力による水循環の再生に取り組むとしており、このコンセプトを踏まえた企画内容とすること。

### 「健全な水循環の構築」

(<http://www.pref.nara.jp/secure/36907/naranikurasu-6mizujunkan.pdf>)

### (1)「奈良の水環境（仮称）」映像制作

ア 下記の素材例に掲げた水環境に関わる映像を県内各地で撮影し、その素材を活用し、適時、的確なナレーション解説を交え、事業目的に沿った編集を行う。

なお、既存の映像、画像等の使用にあたっては、その著作権に留意すること。

イ 小学校の学習教材としても活用することから、映像には字幕を入れるとともに、難しい漢字には、ふりがなをふるなど、小学生にも理解できるような内容とし、約20～30分間の映像とすること。

ウ 高画質カメラで収録し、ハイビジョンに対応できるような画質、音質の水準を確保すること。

エ マスターをブルーレイディスクにて1本、コピーDVDを300本を作成すること。

オ 成果品の著作権は、奈良県水道局に帰属するものとする。

カ 素材選定、その他企画・構成等の制作全般にわたって、奈良県水道局担当者の意思が反映できるよう、随時打合せ、相談の機会を持つこと。

### ◇【素材例】

- ・ プルニエ協定60周年関連 → 吉野川分水の映像
- ・ 県営水道給水開始40周年関連 → 水道管理センター、桜井浄水場、御所浄水場、下市取水口の映像
- ・ 水源地（川上村）の映像
- ・ 河川環境保全事業の映像
- ・ 大滝ダム、室生ダムの映像
- ・ 浄化センターの映像
- ・ 40年前の時代背景がわかるような映像 → 大阪万博の映像 など

(2)「奈良の水環境フォーラム(仮称)」の開催

下記構成で開催するフォーラムの事業目的に沿った企画運営

ア 開催日時及び開催場所

〔開催日時〕 平成22年11月11日(木) 13時30分～16時

〔開催場所〕 田原本青垣生涯学習センター 弥生の里ホール

イ 構成

1. 開会
2. 知事挨拶
3. 来賓紹介
4. オープニングプレゼンテーション
5. 顕彰
6. 講演及びパネルディスカッション

◇尾田栄章氏(おだ ひであき:国連・水と衛生に関する諮問委員会委員、元建設省河川局長、奈良県出身)とパネリスト(4名)による講演及びパネルディスカッション

7. 閉会

ウ 参加規模

500人

エ 委託条件

1. 講師、パネリスト、顕彰受賞者の選定及び講演、パネルディスカッションの企画は委託業務に含まない。
2. 講師、パネリストの謝金及び旅費は、委託料に含まない。
3. 会場使用料(設備使用料を含む)及びフォーラムの広報宣伝費(最寄りの公共交通機関からの案内等を含む)は、委託料に含む。
4. オープニングプレゼンテーションでは、(1)で制作した「奈良の水環境(仮称)」映像を使用すること。
5. 顕彰では、県が選定した顕彰受賞者を映像等を活用して紹介するなど、効果的な演出を行うこと。
6. 講演及びパネルディスカッションの所要時間は、90分とすること。
7. 参加者に配布するプログラム、記念品(奈良県営水道給水開始40周年記念のロゴを入れたもの)、及びそれらを入れる袋を用意すること。また、それらに必要な費用は、委託料に含む。
8. 記念品については、奈良県水道局担当者と適宜協議すること。
9. フォーラムは予約制(先着順)とし、ちらし、インターネット等を活用して参加者を募集するとともに、事業者において、参加申込みを受け付けること。

なお、随時、参加者の応募状況を報告すること。

10. 個人情報の取扱には、十分注意すること。
11. フォーラムは、入場料を徴収しないこと。
12. 当事業に関するテレビ番組を制作・放送するため、テレビ局がフォーラム開催時に映像収録を行うので、連携協力してすすめること。
13. フォーラムの企画運営全般にわたって、奈良県水道局担当者の意思が反映できるよう、随時打合せ、相談の機会を持つこと。

4 委託金額

4,980千円以内(税込み)